別 記
様式第1号（第8条、第9条、第12条関係）

事業者行動（計画・変更計画・報告）書

2023年 6月 23日

（宛先）
三日月 大造 滋賀県知事

提出者
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）
京都市上京区東堀川通り一条上ル竪富田町
436番地の2
氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）
株式会社 エスケーエレクトロニクス
代表取締役社長 石田 昌徳

滋賀県CO_2ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例
~~第25条第3項・第25条第4項~~
~~第27条第1項・第27条第2項において準用する同条例~~
第26条第1項
~~第27条第2項において準用する同条例第26条第1項~~
~~第25条第4項~~ の規定に基づき、~~事業者行動計画を策定~~ ~~（変更）~~ 事業者行動報告書を作成 したので、提出します。

事業者の氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）	株式会社 エスケーエレクトロニクス 代表取締役社長 石田 昌徳
事業者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	京都市上京区東堀川通り一条上ル竪富田町436番地の2

1 事業者の概要

事業所の名称	株式会社 エスケーエレクトロニクス 滋賀工場					
事業所の所在地	甲賀市水口町ひのきが丘38番					
主たる事業	日本標準産業分類細分類番号	1	5	2	1	※ 産業分類・細分類名称を記載 製版業
事業の概要	大型フォトマスクの製造					
従業員の数	91 人	操業時間	24 時間／日			
該当する事業者の要件	☑ 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500ｷﾛﾘｯﾄﾙ以上の事業所を県内に有する事業者					
	☐ 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	☐ 任意提出事業者					
主要な設備	ボイラ	0 台	熱源設備	14 台	照明設備	1170 台
	コンプレッサ	6 台	空気調和設備	16 台	その他	0

2 計画期間（および報告対象年度）

計画期間	開始年度	4 年度	報告対象年度	4 年度
	終了年度	8 年度		

3 計画の（内容・実施状況）

計画の（内容・実施状況）	別添のとおり

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

標準様式第1号・標準様式第2号

（第1面）

1 CO_2ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

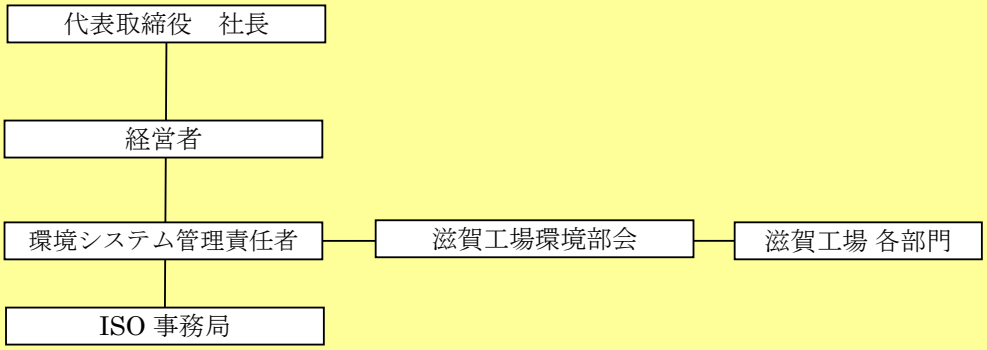
2050年全世界での温室効果ガス排出量実績ゼロを目指し、地域の方々、協力会社とのパートナーシップを育みながら、環境負荷の低減を進めることで、持続可能なCo2ネットゼロ社会づくりを推進致します。

【環境理念】
私たちは、経営理念に基づき、常に自然の恵みを大切にし、企業活動を通じて環境改善に取り組み、自然との調和を実現します。

【環境方針】
「環境への取り組みはSKE社員の責務である。」を基本姿勢に以下の方針のもと環境問題に継続的に取り組んでまいります。

1. 地球温暖化防止のため、省資源・省エネルギーに努めます。
2. 汚染を防止し、循環型社会の形成に貢献します。（3Rの実践）
   ※3Rとは Reduce（廃棄物の排出抑制）、Reuse（再利用）、Recycle（再資源化）
3. グリーン調達に取り組み、環境に優しい製品作りに努めます。
4. 環境関連の法律、規制および協定等を遵守いたします。
5. 環境教育を実施します。
6. 社会貢献活動を実施します。

2 取組の推進体制



『環境システムの組織にて運用』

経営者は社長が任命し、全社責任者（環境担当役員）とする。システム管理責任者は（管理部門長）、環境部会は、各拠点の代表にて構成する。

3 これまでに取り組んできたCO_2ネットゼロ社会づくりに係る取組

○ 社有車
- ハイブリット車に変更
- 2台保有から1台保有に変更
- 小型車へ変更（1.8L ワンボックス車 ⇒ 1.5L ワゴン車）

○ 照明器具の省電力化
- 一部蛍光灯照明からLED照明へ変更（全LED化への変更途中）

○ EMSを通して
- 製品の面積原単位エネルギー使用量 前年度比 ＋2.0%増加以内（昨年度）
- 従業員への環境教育の推進

4　自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO_2排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	事務所棟の照明器具のLED照明化の検討	R4～R8年	事務所棟・倉庫棟防犯灯等LED照明に変更
2	設備導入	工場棟（クリンルーム棟）の照明器具のLED化の検討	R4～R8年	計画検討中
3				
4				
5				

(2) エネルギー起源CO_2以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
EMS　環境目標　の考え方を基本に考えて、令和3年度を基準年度として、上記の取組等により、以下の数値目標の達成を目指します。 原単位 ＝ 温室効果ガス排出量 ／ 生産量（面積）　で毎年1%削減 原単位設定の考え方は以下の通り。 ・ 温室効果ガス排出量は、生産量の増減に左右されるため、原単位指標（分母）を生産量に設定。 ・ 生産量は、受注状況にことなるため、建屋面積にて表すことに設定（9，199m2） ・ 評価基準は、計画基準年度の令和3年度の係数に固定	R3=0.435（100%） R4=0.337（77.5%） 削減　0．098

sakugenn

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

		計画開始年度前年度の実績	実績報告				
			(R4)年度	(R5)年度	(R6)年度	(R7)年度	(R8)年度
原油換算エネルギー使用量	kL	2,417	2,238				
温室効果ガス総排出量	t-CO_2	3,998	3,099	0	0	0	0
エネルギー起源CO_2	t-CO_2	3,998	3,099				
非エネルギー起源CO_2	t-CO_2	0	0	0	0	0	0
CH_4	t-CO_2	0	0				
N_2O	t-CO_2	0	0				
HFCs	t-CO_2	0	0				
PFCs	t-CO_2	0	0				
SF_6	t-CO_2	0	0				
エネルギー等原単位の推移（面積原単位）		0.435	0.337				

備考　「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

5　再生可能エネルギー等の利用に関する取組

（1）再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	工場屋根への太陽光発電設備の設置の検討	R4～R8年	検討中(業者選定のため下見実施)
2			
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	2020年代前半工場敷地内に再生可能エネルギーの導入を行うべく検討を進める
2	2030年までに事務所棟で使用する電力を再生可能エネルギーで賄うべく設備導入の検討を進める
3	2030年までに事務所棟で使用するエネルギー設備を効率的な設備への変更の検討を進める
4	
5	

（2）所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	0	kW	水力･小水力	0	kW	地熱	0 kW
太陽熱	0	kW	バイオマス	0	kW	その他（　　）	0 kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績							

（3）再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度前年度の実績	実績報告				
			(R4)年度	(R5)年度	(R6)年度	(R7)年度	(R8)年度
再エネ電気設備での発電量	kWh	0	0				
上記のうち自家消費量	kWh	0	0				

7　その他のCO_2ネットゼロ社会づくりに資する取組

（1）調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
			（R4）年度	（R5）年度	（R6）年度	（R7）年度	（R8）年度
温室効果ガス排出量の推移	t-CO_2						
【調整後排出係数】	kg-CO_2/kWh						
特記事項							

（2）クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度前年度の実績	実績報告				
			（R4）年度	（R5）年度	（R6）年度	（R7）年度	（R8）年度
グリーン証書の購入	t-CO_2						
クレジットの購入	t-CO_2						
特記事項							

（3）通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	
1	物流	物流に使う梱包およびケース類の3R推進	R4～R8年	産業廃棄物処理品をリサイクル可能業者の調査
2				
3				

（4）業務で使用する車輌の脱炭素化の取組

		計画開始年度前年度の保有台数	実績報告				
			（R4）年度	（R5）年度	（R6）年度	（R7）年度	（R8）年度
保有車輌の数	台	1	1				
上記のうち次世代自動車の数	台	1	1				
特記事項							

（5）その他のCO_2ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施スケジュール	
1	環境マネジメントシステム（EMS）	従業員への環境教育の推進	R4～R8年	当社月刊誌SKEECOで実施
2	3R	更なる3R推進で産業廃棄物の発生抑制に取組む	R4～R8年	資材購入先への改善アプローチ中
3				
4				
5				